



TITLE:

日本一のクラゲ天国田辺湾(65) アマクサクラゲ2

AUTHOR(S):

久保田, 信

CITATION:

久保田, 信. 日本一のクラゲ天国田辺湾(65) アマクサクラゲ2. 紀伊民報 2012

ISSUE DATE:

2012-05-30

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/180199>

RIGHT:

© 紀伊民報社

紀伊民報

2012年(平成24年)5月30日 水曜日 第20910号 (10)

アマクサクラゲ2



白浜水族館
で展示飼育
されている
アマクサク
ラゲ

久保田 信

65



アマクサクラゲは、田辺湾
やその周辺では極めて希少種
で普段お目にかかれない。そ
んな珍クラゲに今年5月24日
遭遇できた。私の20年間の白

浜生活で出会ったのは、今回
を含め3回だけである。
5月24日、白浜町の瀬戸漁
港で、ホンダワラ類に触手や
口腕が絡んだ状態で見つけ
た。傘径は15センチで本種最大級
だった。数日前の荒天で運悪
くこういう状態になったのだ
ろう。ホンダワラ類が流れ藻
となったおかげで運良く発見
することができた。

詳しく見ると、私たちの消
化循環系に当たる放射管が40
本あり、傘縁が規則正しく切
れ込んでいる縁弁(えんぺん)
も40あった。そ
れぞれの中央奥
には、触手ある
いは感覚器が1
個ずつあり、こ
れらは交互に形
成されている。
生殖巣はよく発
達しており、平
らな囊(のう)

も40あった。そ
れぞれの中央奥
には、触手ある
いは感覚器が1
個ずつあり、こ
れらは交互に形
成されている。
生殖巣はよく発
達しており、平
らな囊(のう)

(京都大学准教授)